



石川県議会
マスコットキャラクター

石若丸
いし わか まる

県議会だより いしかわ

県議会議場で OEKが4年ぶりに演奏

2月21日の定例会開会を前に、「オーケストラ・アンサンブル金沢 (OEK)」による演奏が4年ぶりに議場で行われ、傍聴に訪れた方や県執行部、議員らがクラシックの美しい旋律に耳を傾けました。

今回は、4月28日から5月5日までの期間に開催される「いしかわ・金沢 風と緑の楽都音楽祭2023」のテーマが「東欧に輝く音楽～プラハ・ウィーン・ブダペスト～」であることにちなみ、東欧の国・ハンガリーの作曲家、ファルカシュの「17世紀の古いハンガリー舞曲集よりサルタレロ」など3曲が演奏されました。

風と緑の楽都音楽祭では、海外のオーケストラ、アンサンブル、合唱団の公演などがプログラムに盛り込まれています。国内外の実力派アーティストが東欧の音楽の魅力を届ける同イベントを、ぜひお楽しみください。



今号の
トピックス

- 県議会活動ダイジェスト
- 石川県議会議員選挙のお知らせ

県議会議員は、よりよい地域を築くための県民の皆さんの代表です。平成31年4月の県議会議員選挙で選ばれた議員の任期は、今年4月29日までとなっています。石川県議会基本条例に基づき設置している「議会改革推進会議」「広報広聴会議」及び「政策調査会」の取り組みを中心に、この4年間の県議会の活動を振り返ります。

議会改革

議会におけるデジタル化の推進 オンライン委員会開催を可能に

議会改革推進会議では、議会におけるデジタル化をさまざまな形で推進しています。

令和2年度には、各委員会での情報機器活用を推進するため、議員のパソコン機器の更新時期に併せてタブレット型ノートパソコンへと変更するとともに、各委員会室および議員執務室にWi-Fi環境を整備し、「石川県議会無線LANシステム及びタブレット型ノートパソコン使用基準」を作成しました。また、令和3年4月からは、委員会の会議資料を電子メールで各議員へ送信しています。

さらに、重大な感染症の拡大や大規模災害の発生といった緊急事態下においても議会が機能を十分に果たせるよう、その一手段として、オンライン委員会の開催を可能とするための条例改正を行うとともに、オンライン委員会運営要領を策定し、令和5年度から運用を

開始することとしました。

今後も、議会の機能強化や活性化につながるよう、議会改革を継続的に推進していきます。



タブレット型ノートパソコンで会議資料を参照

広報活動

親子県議会教室を 3年ぶりに開催

広報広聴会議では、議会の役割や活動などを幅広い世代の方々にお知らせするため、広報に力を入れています。

「ふれあい親子県議会教室」は、議員との交流や議会探検などを通して県議会の仕組みや議員の仕事を楽しみながら学べる場として、小学4～6年生と保護者を対象に平成26年から開催しています。令和2、3年は新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けて中止となりましたが、令和4年は3年ぶりに再開しました。中止前を上回る多くの応募があり、抽選で選ばれた49組の親子にご参加いただきました。参加者からは「議場を見学したり、議員に直接質問したりできて、良い経験になった」「議会をより身近に感じることができた」といった好評の声が寄せられました。

令和元年には、県議会マスコットキャラクターの名前を募集し、

1,000点を超える応募の中から「石若丸(いしかわかまる)」に決定しました。引き続き、県議会の活動を県民の皆さんにもっと知っていただき、親しみを持っていただけるよう、広報の充実に努めていきます。



3年ぶりに行われた親子県議会教室

議員提案政策条例・政策提言

「主要農作物種子条例」制定 「新型コロナウイルス感染症」政策提言 「いしかわ子ども総合条例」一部改正

政策調査会では、県政の課題を解決するため、議会の総意として、必要に応じて政策条例の制定等に取り組んでいます。

令和2年3月には、主要農作物の優良な種子の生産・普及を推進し、米・麦・大豆の品質の確保や安定的な生産につなげることを目的とする「石川県主要農作物種子条例」を制定しました。

また、令和2年10月に「いしかわにおける新型コロナウイルス感染症と『新しい生活様式』に関連する政策提言」を取りまとめ、知事に提言しました。

さらに、令和4年9月には、子どもを取り巻くデジタル環境の変化を受けて「いしかわ子ども総合条例」の一部を改正しました。小中学生の携帯電話・スマートフォンの所持を規制しようとする考え方から「適切な使い方を十分理解して、賢く利用する」へ転換するとともに、デジタル社会における乳幼児の心身の発達を守るための施策の推進に努める項目を追加しました。

これまで政策調査会で検討した条例は7つ、政策提言は1つとなりました。今後も、新たな県政課題の解決へ向けた取り組みを進めていきます。



親子でスマートフォンなどの利用ルールをつくる

新型コロナウイルス感染症への取り組み

令和2年1月に国内で初めて感染者が確認された新型コロナウイルス感染症は、同年2月に県内で感染者が確認されて以降、繰り返し感染が拡大し、県民生活に大きな影響を与えました。

県議会では、総合的かつ強力な対策が必要と考え、速やかな対策強化を国に求める意見書を採択したほか、令和2年の春には県に対し、医療提供体制の確保や事業者への給付金制度の創設などを求める要望書を提出しました。

また、医療・福祉関係団体等の状況を調査し、感染者や医療従事者などへの差別・偏見の根絶、検査体制の強化とい

た対策を県に要望する「いしかわにおける新型コロナウイルス感染症と『新しい生活様式』に関する政策提言」を取りまとめ、令和2年10月に知事に提言しました。

これ以降も、新型コロナウイルス感染症に関わる県の施策が、より県民の実情に沿ったものとなるよう、定例会や臨時会、常任委員会などで議論を重ねており、今後も取り組んでいきます。



新型コロナウイルス感染症対策について議論した令和2年4月の臨時会

新県立図書館がオープン

県議会では、県の施策、事業の方針などについて議論を重ね、より良い地域づくりに取り組んでいます。

令和4年7月には、県議会が長年訴えてきた県立図書館の建て替えが実現し、金沢市本多町から同市小立野へ移転オープンしました。新県立図書館では、本を手にとることができる開架冊数が旧図書館の約3倍となる約30万冊となったほか、開放的な吹き抜けの周りを本棚が取り囲む円形劇場のよ

うな大閲覧空間、モノづくりや食文化を体験できるスペース、広大な子どもエリアなど、従来の図書館の閲覧・貸出といった機能のみならず、新たになぎわい創出の拠点として、多くの県民の皆さんにご活用いただけるよう工夫を凝らしています。



多くの利用者が訪れる石川県立図書館

4月9日(日)

願いこめ 希望をむねに その一票

石川県議会議員選挙の投票日です。

この4月、石川県議会議員選挙が実施されます。選挙は、私たち県民の代表を決める大切な機会です。投票日は4月9日(日)。1票を通して皆さんの貴重な意見を県政に届けてください。

午前7時～午後8時まで投票できます。

当日、投票できない方は
期日前投票を！

期間 4月1日(土)～4月8日(土)

時間 午前8時30分～午後8時

※9日の当日投票、期日前投票とも一部の投票所では投票終了時刻が繰り上げられています。詳しくはお住まいの市町の選挙管理委員会にご確認ください。



議員定数、各選挙区議員数の見直し

県議会では、5年ごとに実施される国勢調査で公表された人口に基づき、必要に応じて議員定数等の見直しを行っています。

令和2年に実施された国勢調査の結果を受けて右のように見直し、今回の石川県議会議員選挙から適用します。

見直し内容

議員定数

43人 → 41人(2人減)

各選挙区議員数

加賀市選挙区 3人 → 2人(1人減)

羽咋市羽咋郡南部選挙区
(羽咋市・宝達志水町)

2人 → 1人(1人減)

県議会の活動を伝える広報紙

県議会
第44号 だより

編集・発行 / 石川県議会(年4回発行)
令和5年3月31日発行

●お問い合わせ 石川県議会事務局企画調査課

〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地
TEL 076(225)1036 FAX 076(225)1037

石川県議会ホームページ <https://www.pref.ishikawa.lg.jp/gikai/>

石川県議会

検索



県議会に対する
ご意見・ご提言を
お寄せください。

県議会では、県民の声を取り入れた運営に力を注いでいます。ご意見やご提言は、下記のE-mailからもお送りいただけます。ぜひ皆さまの思いを、県議会にお伝え願います。



メールアドレス

gikai@pref.ishikawa.lg.jp